



平成22年5月期 第2四半期決算短信

平成22年1月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 小野 幸弘

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成22年1月14日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年5月期第2四半期の連結業績 (平成21年6月1日 ~ 平成21年11月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第2四半期	101,812	20.2	4,448	88.6	4,875	75.5	2,667	166.5
21年5月期第2四半期	84,699		2,358		2,778		1,000	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第2四半期	134.72	
21年5月期第2四半期	50.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第2四半期	71,070	22,364	31.5	1,129.53
21年5月期	64,894	19,993	30.8	1,009.77

(参考) 自己資本 22年5月期第2四半期 22,364百万円 21年5月期 19,993百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期		0.00		15.00	15.00
22年5月期		0.00			
22年5月期 (予想)				15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年5月期の連結業績予想 (平成21年6月1日 ~ 平成22年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	204,000	14.8	6,200	14.0	7,000	12.6	3,640	28.1	183.84

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年5月期第2四半期	20,000,400株	21年5月期	20,000,400株
期末自己株式数	22年5月期第2四半期	200,296株	21年5月期	200,296株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年5月期第2四半期	19,800,104株	21年5月期第2四半期	19,800,104株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定については、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 3.連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的な景気後退の影響による企業業績の悪化等で、非常に厳しい状況となりました。雇用情勢の悪化や所得の減少等により、個人消費が伸び悩み、そして販売不振による価格の下落が更に企業業績の悪化を招くデフレの進行が顕著となりました。

このような状況の中、当社グループは消費者にとって最も近くて便利なドラッグストアを目指して力を注いでまいりました。また、消費者の低価格志向に因應するために、「良いものをより安く」提供することこそ小売業の使命という認識に立ち、業務改革を続けてまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、トータルな仕組みづくりによって経費抑制を図り、それを原資にディスカウント戦略を推進いたしました。これにより1品単価は下落したものの、客数が増加し、既存店の売上高は前年に比べ6.2%増加いたしました。また、九州地区及び中国四国地区に台風の上陸もなく天候に恵まれたことや、新型インフルエンザの流行による予防商品の需要拡大等、外的な好条件が重なったことも売上高の伸長に寄与いたしました。

新規出店につきましては、九州地区に14店、中国四国地区に6店、合計20店を開業いたしました。また、調剤薬局を1局閉鎖いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、342店となりました。また、38店の棚替・改装を行い、既存店の活性化を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,018億12百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は44億48百万円（同88.6%増）、経常利益は48億75百万円（同75.5%増）、四半期純利益は26億67百万円（同166.5%増）となり、過去最高益を更新いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は710億70百万円となり、前連結会計年度末に比べて61億75百万円増加いたしました。この主な要因は、商品が35億84百万円、有形固定資産が15億83百万円、敷金及び保証金並びに建設協力金が5億15百万円、現金及び預金が2億73百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は487億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて38億4百万円増加いたしました。この主な要因は、買掛金が24億85百万円、未払法人税等が6億16百万円、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金金が4億66百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は223億64百万円となり、前連結会計年度末に比べて23億71百万円増加いたしました。この主な要因は、利益剰余金等が増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気は今後も引き続き低調に推移し、消費者の低価格志向はますます強くなるものと予想しております。当社グループにおきましては、トータルな仕組みづくりで経費を抑制しつつ、より一層のディスカウント戦略を推進してまいります。

これにより、平成22年5月期連結累計期間の業績におきましては、売上総利益率は低下を見込んでおりますが、消費者の支持を得るべく営業店舗の活性化を図り、売上高2,040億円（前年同期比14.8%増）、営業利益62億円（同14.0%増）、経常利益70億円（同12.6%増）、当期純利益36億40百万円（同28.1%増）を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)が適用となることに伴い、前第2四半期連結会計期間末において、流動資産の「その他」に含めていた「貯蔵品」は、当第2四半期連結会計期間末では区分掲記しております。

なお、前第2四半期連結会計期間末の流動資産の「その他」に含まれる「貯蔵品」は92百万円であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,474	14,201
売掛金	18	33
商品	19,940	16,355
貯蔵品	77	78
その他	2,623	2,436
貸倒引当金	-	0
流動資産合計	37,134	33,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,575	13,075
土地	3,762	3,534
その他(純額)	2,239	2,383
有形固定資産合計	20,577	18,993
無形固定資産	458	430
投資その他の資産		
敷金及び保証金	7,557	7,112
建設協力金	3,945	3,875
その他	1,396	1,376
投資その他の資産合計	12,899	12,364
固定資産合計	33,935	31,789
資産合計	71,070	64,894
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,375	28,890
1年内返済予定の長期借入金	2,793	2,549
未払法人税等	2,264	1,648
店舗閉鎖損失引当金	10	16
その他	3,721	3,807
流動負債合計	40,166	36,913
固定負債		
長期借入金	6,573	6,350
退職給付引当金	203	184
その他	1,761	1,453
固定負債合計	8,539	7,987
負債合計	48,705	44,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	13,807	11,437
自己株式	234	234
株主資本合計	22,362	19,991
評価・換算差額等		

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
その他有価証券評価差額金	2	1
評価・換算差額等合計	2	1
純資産合計	22,364	19,993
負債純資産合計	71,070	64,894

(2) 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)
売上高	84,699	101,812
売上原価	67,327	81,213
売上総利益	17,372	20,598
販売費及び一般管理費	15,013	16,149
営業利益	2,358	4,448
営業外収益		
受取利息	55	50
受取手数料	113	147
不動産賃貸料	130	157
固定資産受贈益	104	56
その他	151	168
営業外収益合計	555	580
営業外費用		
支払利息	56	68
不動産賃貸原価	69	67
その他	9	16
営業外費用合計	135	153
経常利益	2,778	4,875
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	11	3
たな卸資産評価損	866	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	10
その他	6	-
特別損失合計	887	14
税金等調整前四半期純利益	1,893	4,861
法人税等	892	2,194
四半期純利益	1,000	2,667

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日)
売上高	41,575	50,264
売上原価	32,941	40,065
売上総利益	8,633	10,199
販売費及び一般管理費	7,567	8,024
営業利益	1,066	2,175
営業外収益		
受取利息	23	24
受取手数料	69	79
不動産賃貸料	66	80
固定資産受贈益	62	18
その他	82	104
営業外収益合計	304	307
営業外費用		
支払利息	29	35
不動産賃貸原価	34	34
その他	1	14
営業外費用合計	66	83
経常利益	1,304	2,399
特別損失		
固定資産除却損	4	1
賃貸借契約解約損	5	-
特別損失合計	9	1
税金等調整前四半期純利益	1,295	2,397
法人税等	602	1,084
四半期純利益	692	1,312

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,893	4,861
減価償却費	589	866
退職給付引当金の増減額(は減少)	14	19
店舗閉鎖損失引当金の増減額(は減少)	-	5
受取利息及び受取配当金	55	50
支払利息	56	68
固定資産売却損益(は益)	0	0
固定資産除却損	11	3
賃貸借契約解約損	6	-
売上債権の増減額(は増加)	3	14
たな卸資産の増減額(は増加)	527	3,583
仕入債務の増減額(は減少)	2,674	2,485
その他	837	452
小計	5,504	4,227
利息及び配当金の受取額	8	1
利息の支払額	56	68
法人税等の支払額	1,031	1,586
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,425	2,574
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	3,516	1,902
有形固定資産の譲渡による収入	527	253
建設協力金の支払による支出	372	214
建設協力金の回収による収入	131	145
敷金及び保証金の差入による支出	691	503
敷金及び保証金の回収による収入	37	33
その他	162	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,045	2,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,000	1,800
長期借入金の返済による支出	1,537	1,333
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	150
配当金の支払額	197	297
財務活動によるキャッシュ・フロー	264	19
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	644	273
現金及び現金同等物の期首残高	10,045	14,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,690	14,474

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当社グループは単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

所在地別セグメント情報

当社グループは在外子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

海外売上高

当社グループは海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

商品区分別売上状況

(単位：百万円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)		(参考)前期 (自平成20年6月1日 至平成21年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	16,581	19.6	20,227	19.9	34,053	19.2
化粧品	12,571	14.8	14,167	13.9	25,691	14.4
雑貨	13,210	15.6	16,707	16.4	28,403	16.0
一般食品	41,567	49.1	49,520	48.6	87,999	49.5
その他	768	0.9	1,188	1.2	1,610	0.9
計	84,699	100.0	101,812	100.0	177,756	100.0